

8月の野菜の見通し

品目	区分	入荷量(t)			単価(円/kg)			山形県産前年実績		コメント
		前年実績	前年比 見込 (%)	5ヵ年 平均	前年実績	前年比 見込 (%)	5ヵ年 平均	前年 入荷量 (t)	前年 占有率 (%)	
キャベツ類		15,243	100	15,064	88	94	91	-	-	群馬、岩手、北海道産中心の入荷で全体の約9割を占める。群馬は生育遅れが回復し順調な入荷となる。岩手は干ばつが続き生育が遅れている。全体の入荷量は前年並み、価格は前年をやや下回る見込み。
だいこん		9,162	103	9,895	100	90	95	1	0.0	北海道、青森産中心の入荷で全体の約9割を占める。北海道は生育は概ね順調。8月下旬から9月上旬が出荷ピーク。青森は前年並みの見込み。全体の入荷量は前年をやや上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。
トマト		8,832	100	9,428	336	85	281	151	1.7	青森、北海道、群馬産中心の入荷となる。青森は春先の低温の遅れが回復し平年並みの入荷見込み。北海道は平年より若干生育が遅れている。全体の入荷量は前年並み、価格は高値だった前年をかなり下回る見込み。
きゅうり		8,052	95	8,123	252	100	252	215	2.7	福島、岩手、秋田、山形産中心の東北産が市況をリードする。東北産は全体に生育遅れはあるが、8月は回復し作況順調の見込み。全体の入荷量は前年をやや下回り、価格は前年並みの見込み。
はくさい		5,891	98	5,590	94	96	95	-	-	長野産中心で全体の約9割を占める。長野は地域によって生育がまちまちだが、安定した入荷が見込まれる。全体の入荷量は前年に比べやや下回り、価格は梅雨明けが早く、消費が伸びないことから前年をやや下回る見込み。
にんじん		5,488	105	6,305	206	63	146	-	-	北海道産中心の入荷で全体の約8割を占める。北海道は生育遅れが回復し、現在は平年並み。旧盆明けから潤沢な入荷の見込み。全体の入荷量は前年よりやや上回り、価格は前年を大幅に下回るが平年並みの見込み。
ねぎ		4,172	102	4,281	285	91	290	172	4.1	茨城、青森、秋田、千葉、山形産中心の入荷で全体の8割を占める。茨城は作柄良好で8月いっぱいほぼ終了。青森は生育遅れだったが平年並みまで回復。全体の出荷量は前年並み、価格は前年をかなり下回る見込み。
えだまめ		2,184	85	1,986	533	131	685	601	27.5	群馬、山形産が中心となる。群馬は生育遅れが回復し前年並みの出荷ペース。山形は8月上旬からの入荷。長雨の影響で作業遅れと結実不良が懸念。全体の入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年を大幅に上回る見込み。